

2021年3月期

決算説明会

2021年6月2日



ムサシ 決算説明会

時間	内容	担当
16:00	開会・出席者紹介	司会
16:05	決算概況について	社長 羽鳥 雅孝
16:40	決算短信について	財務部長 山本 義明
16:45	質疑応答	当社出席者
17:00	閉会	司会

決算概況について

2021年3月期 実績 前期比

【連結】

(単位:百万円)

	20年3月期 実績	21年3月期 実績	差異	増減率
情報・印刷・産業システム機材	20,801	18,179	△2,622	△12.6%
金融汎用・選挙システム機材	6,791	3,491	△3,300	△48.6%
紙 ・ 紙 加 工 品	9,732	8,315	△1,417	△14.6%
不動産賃貸・リース事業等	264	273	9	3.4%
売上高合計	37,589	30,261	△7,328	△19.5%
営業利益	1,025	△97	△1,122	—
経常利益	1,228	24	△1,204	△98.0%
純利益	865	△28	△893	—
1株利益	116円46銭	△3円91銭		

*「親会社株主に帰属する当期純利益」を「純利益」と表記しています。

*「金融汎用システム機材」と「選挙システム機材」の個別売上高については単体の表を参照してください。

2021年3月期 実績 前期比

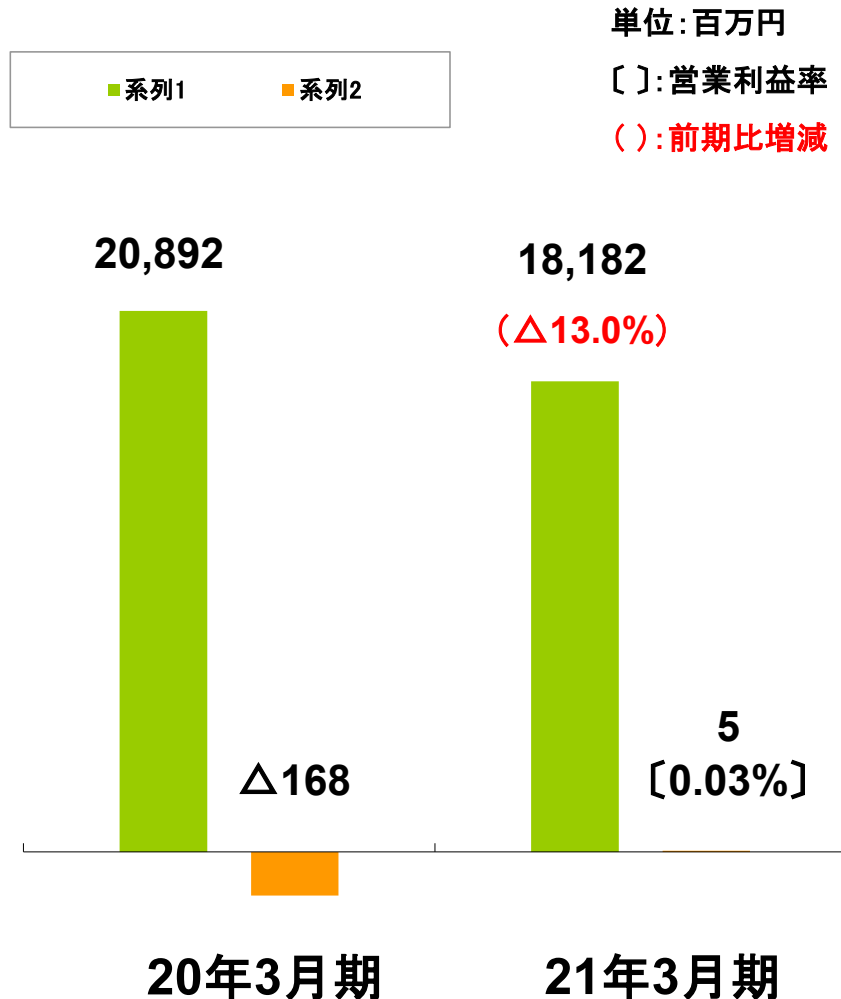
(単位:百万円)

【 単 体 】

	20年3月期 実績	21年3月期 実績	差 異	増 減 率
情報・産業システム機材	7,000	6,825	△175	△2.5%
印刷システム機材	10,846	8,452	△2,394	△22.1%
金融汎用システム機材	1,511	1,087	△424	△28.1%
選挙システム機材	5,131	2,333	△2,798	△54.5%
紙 ・ 紙 加 工 品	5,064	4,422	△642	△12.7%
売上高合計	29,554	23,122	△6,432	△21.8%
営業利益	423	51	△372	△87.9%
経常利益	702	254	△448	△63.8%
当期利益	606	177	△429	△70.8%
1株利益	81円65銭	24円26銭		

■ 情報・印刷・産業システム機材

売上高・営業利益



ポイント

売上高

* セグメント間の内部売上高を含む

売上高:181億82百万円(前期比13.0%減)

■情報システム機材:

- ・業務用ろ過フィルターの販売は飲食業の休業により飲料需要の減少影響を受け減収。
- ・「文書のデジタル化事業」は官公庁・自治体からの受注が堅調に推移し増収。

■印刷システム機材:

- ・各種イベントの中止や店舗の営業自粛等により商業印刷物の需要が減少し、印刷材料の販売が低調。
- ・印刷会社の設備投資意欲減退により、機器販売も減収。

営業利益

営業利益:5百万円(前期は1億68百万円の営業損失)

- 「文書のデジタル化事業」で作業工程等の効率化等で利益率が改善。

金融汎用・選挙システム機材

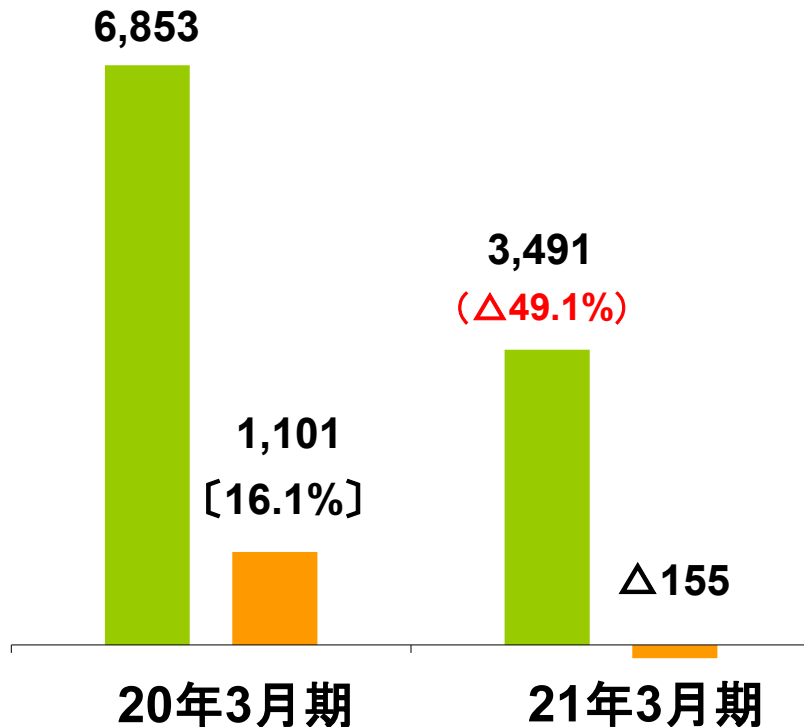
売上高・営業利益

単位:百万円

[]:営業利益率

():前期比増減

■ 系列1 ■ 系列2



ポイント

売上高

*セグメント間の内部売上高を含む

売上高: 34億91百万円(前期比49.1%減)

■ 選挙システム機材:

全国の地方選挙向けに投票用紙交付機や読取分類機などの機器の販売が順調に推移するも、前年度の大型選挙向け需要の反動減の影響大きく減収。

■ 金融汎用システム機材:

貨幣処理機器の販売が金融機関や運輸業界などの投資抑制の影響で減収。

*「金融汎用システム機材」と「選挙システム機材」の個別売上高については左ページの単体表を参照。

営業損失

営業損失: 1億55百万円(前期は11億1百万円の営業利益)

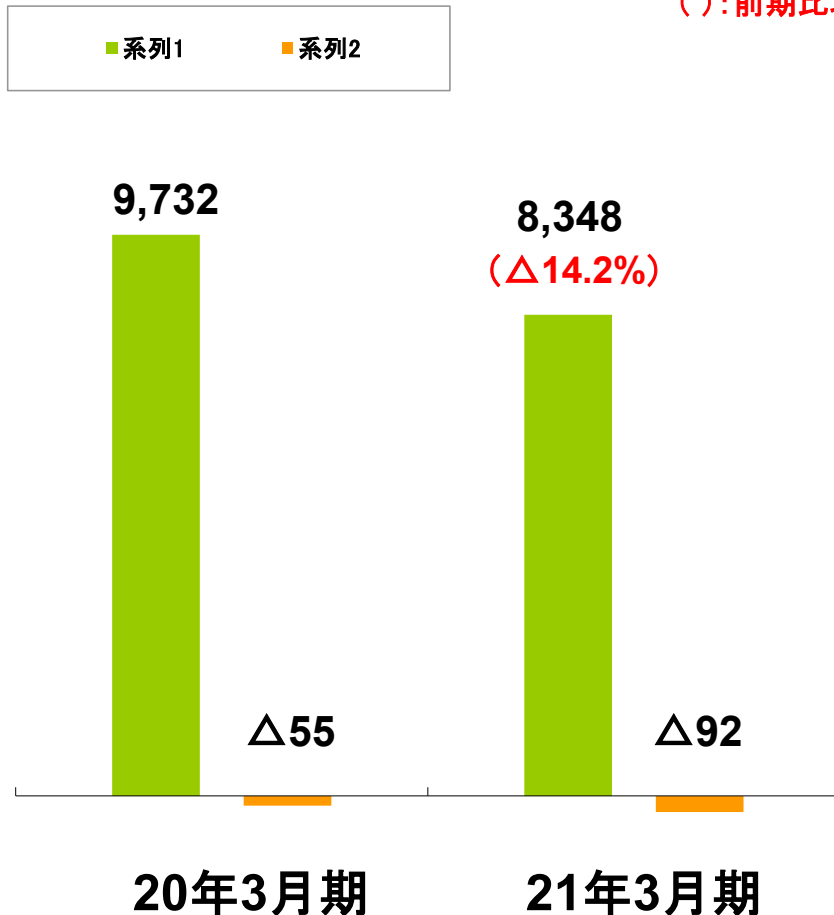
■ 選挙システム機材の減収影響により減益。

■ 紙・紙加工品

売上高・営業利益

単位:百万円

():前期比増減



ポイント

売上高

* セグメント間の内部売上高を含む

売上高: 83億48百万円(前期比14.2%減)

医薬品向け高機能紙器用板紙の販売は伸長するも、新型コロナウイルス感染拡大に伴う経済活動の停滞やテレワークの拡大で、印刷用紙や情報用紙の販売が需要縮小の影響を受け、減収。

営業損失

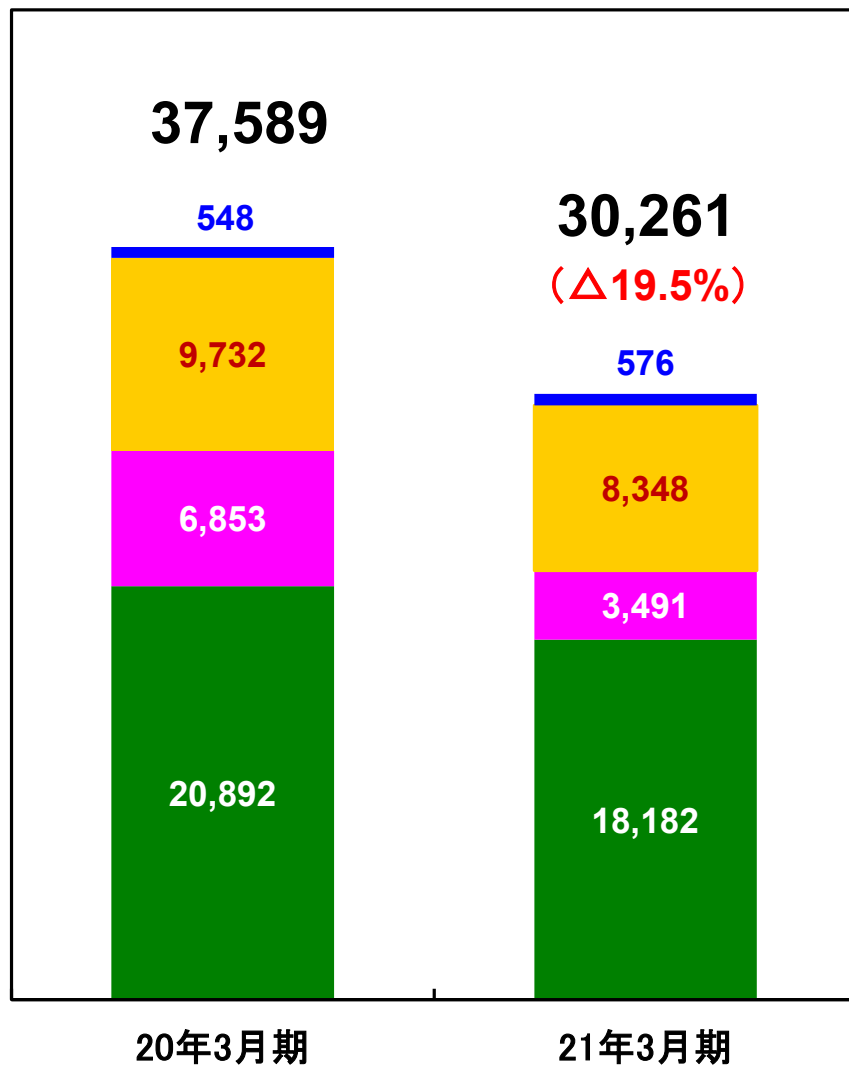
営業損失: 92百万円(前期は55百万円の営業損失)

■ 減収影響により減益。

セグメント別売上高・営業利益(前年同期比)

売上高

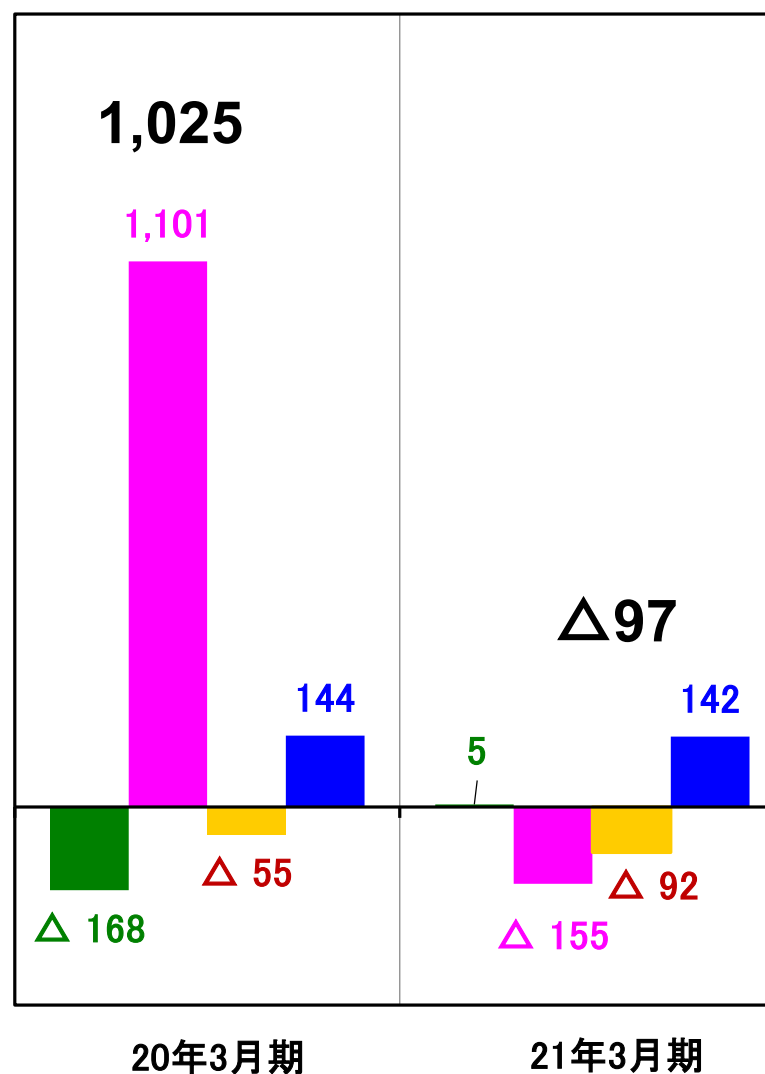
* セグメント間の内部売上高を含む



営業利益

単位: 百万円

(): 前年同期比



- 情報・印刷・産業システム機材
- 金融汎用・選挙システム機材
- 紙・紙加工品
- 不動産賃貸・リース事業等

2021年3月期 実績 前年同期比

【連結】

* セグメント間の内部売上高を含む

■ セグメント別売上高・営業利益

(単位:百万円)

		20年3月期 実績	21年3月期 実績	差異	増減率
情報・印刷・産業 システム機材	売上高	20,892	18,182	△2,709	△13.0%
	営業利益	△168	5	173	—
金融汎用・選挙 システム機材	売上高	6,853	3,491	△3,362	△49.1%
	営業利益	1,101	△155	△1,256	—
紙・紙加工品	売上高	9,732	8,348	△1,384	△14.2%
	営業利益	△55	△92	△37	—
不動産賃貸・ リース事業等	売上高	548	576	28	5.1%
	営業利益	144	142	△2	△1.4%
消 去	売上高	△436	△338	98	—
	営業利益	3	2	△1	—
合 計	売上高	37,589	30,261	△7,328	△19.5%
	営業利益	1,025	△97	△1,122	—

2022年3月期 見通し 前年比

売上高 任期満了に伴う衆議院選挙が実施され、選挙システム機材の販売が大きく伸長し増収。

利益 自社開発商品「選挙システム機材」の増収効果で大幅増益。

【連結】

(単位:百万円)

	21年3月期 実績	22年3月期 見通し	差異	増減率
情報・印刷・産業システム機材	18,179	20,982	2,803	15.4%
金融汎用・選挙システム機材	3,491	6,672	3,181	91.1%
紙 ・ 紙 加 工 品	8,315	9,129	814	9.8%
不動産賃貸・リース事業等	273	273	△0	△0.0%
売上高合計	30,261	37,058	6,797	22.5%
営業利益	△97	1,016	1,113	—
経常利益	24	1,045	1,021	—
純利益	△28	574	602	—
1株利益	△3円91銭	79円91銭		

*「親会社株主に帰属する当期純利益」を「純利益」と表記しています。

*「金融汎用システム機材」と「選挙システム機材」の個別売上高については単体の表を参照してください。

2022年3月期 見通し 前年比

【 単 体 】

(単位:百万円)

	21年3月期 実績	22年3月期 見通し	差 異	増 減 率
情報・産業システム機材	6,825	7,400	575	8.4%
印刷システム機材	8,452	10,400	1,948	23.0%
金融汎用システム機材	1,087	1,740	653	60.1%
選挙システム機材	2,333	4,760	2,427	104.0%
紙 ・ 紙 加 工 品	4,422	4,700	278	6.3%
売上高合計	23,122	29,000	5,878	25.4%
営業利益	51	585	534	—
経常利益	254	690	436	171.3%
当期利益	177	403	226	127.6%
1株利益	24円26銭	56円10銭		

設備投資・減価償却費・研究開発費の推移

(単位:百万円未満切捨て)

		2011/3	2012/3	2013/3	2014/3	2015/3	2016/3	2017/3	2018/3	2019/3	2020/3	2021/3	2022/3 (予想)
設備投資 (有形のみ)	連結	351	215	311	219	574	258	219	273	228	718	160	242
	単体	148	130	29	59	43	21	83	50	27	110	34	40
設備投資 (有形+無形)	連結	386	365	320	273	709	287	247	313	301	855	312	281
	単体	164	168	36	79	146	38	101	53	30	176	79	58
減価償却費	連結	549	385	355	326	324	372	308	322	332	338	326	420
	単体	227	145	122	102	122	104	104	96	97	83	106	94
研究開発費	連結	59	99	106	100	140	163	122	106	136	126	165	130
	単体	53	55	102	96	129	124	89	76	111	100	135	100

基本方針：「内部留保の充実」と「業績に応じた利益還元」

21年3月期の配当金

- 中間配当：12円(普通配当)
- 期末配当：12円(普通配当)

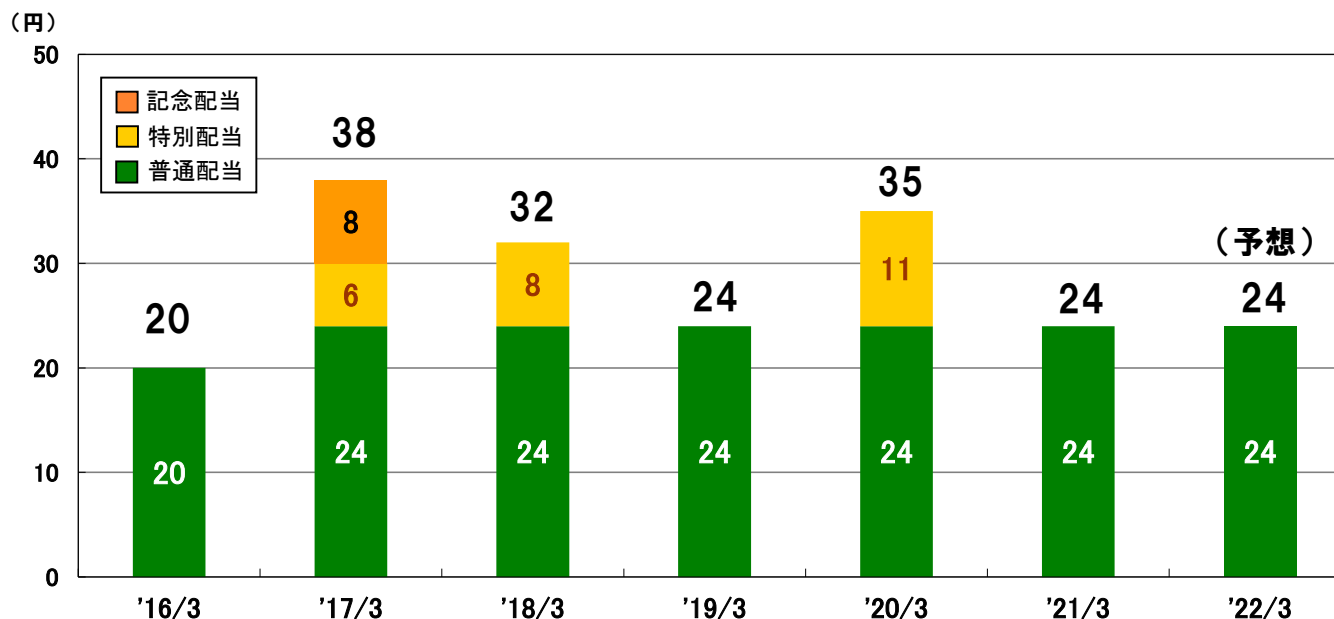
年間配当金：24円

22年3月期の配当金(予定)

- 中間配当：12円(普通配当)
- 期末配当：12円(普通配当)

年間配当金：24円

[年間配当金の推移]



各事業の状況

安全な選挙に向けて～投開票の機械化

(選挙システム機材)

2021年は衆議院選挙、2022年には参議院選挙、2023年は統一地方選挙の予定

- 新型コロナウイルス感染拡大防止 → 接触感染を避け、省力化・省人化による作業効率向上

投票所

投票用紙交付機

- 投票用紙の交付を「手渡し」から「機械交付」へ移行(接触感染防止)
投票用紙の色を判別し「取違い交付」を未然に防止



開票所

投票用紙読取り分類機 / 計数機

- 開票作業者の削減
→ 省力・省人化機器導入で作業効率向上
開票作業の効率アップのため
省力化機器の新設・増設促進



■ コロナ禍の選挙: 投開票所における 3密回避と感染防止対策が必須

投票業務管理システム

- 投票者の本人確認を迅速化
(投票者の滞在時間短縮)
選挙管理業務の効率化

テラック
期日前投票システム



投票用紙自動交付機との組み合わせでスピードアップ

期日前投票期間中の選挙人名簿や投票状況を管理。カンタン操作で期日前・不在者投票の受付ができます。

テラック
当日投票システム



選挙当日の選挙人名簿と投票状況を管理。リアルタイムで投票者数、投票率を表示します。

感染防止対策商品

■ 飛沫防止ガード

名簿照合係や投票用紙交付係で
必須アイテム



■ 注意喚起商材

ユポサクシオンタック
ソーシャルディスタンス等の
各種案内表示に、貼って
剥がせる粘着シート



■ 持続抗菌アルコールスプレー/クロス Hydro Ag+ (ハイドロエージープラス)

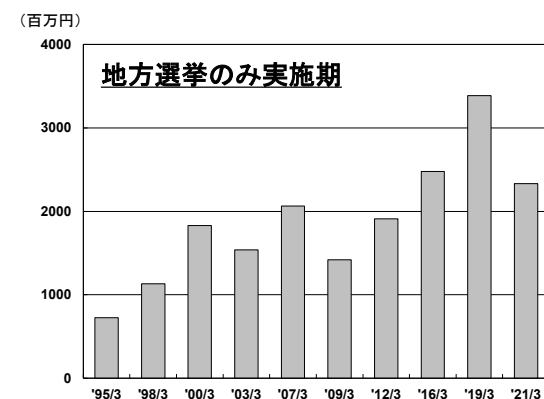
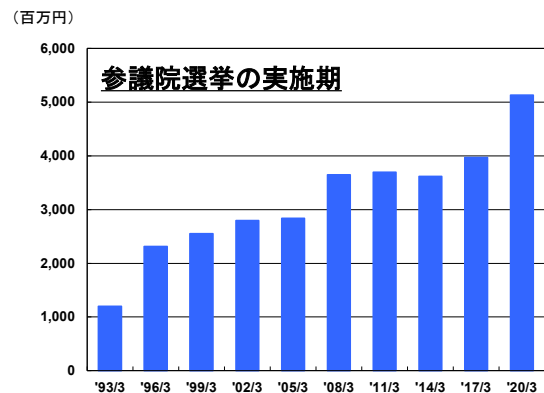
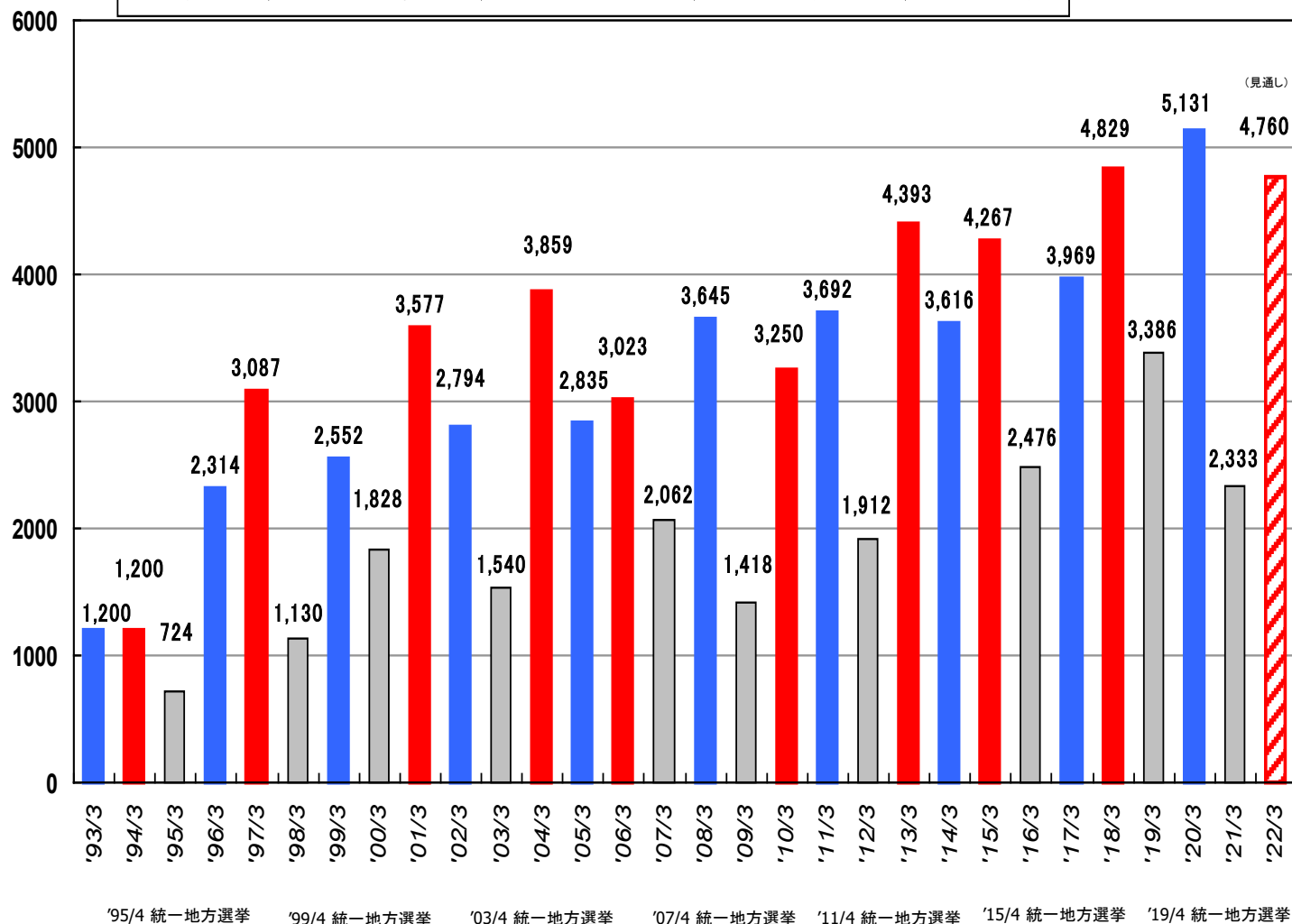
アルコール蒸発後も持続的に
微生物の増殖抑制



選挙システム機材売上高の推移(単体)

(選挙システム機材)

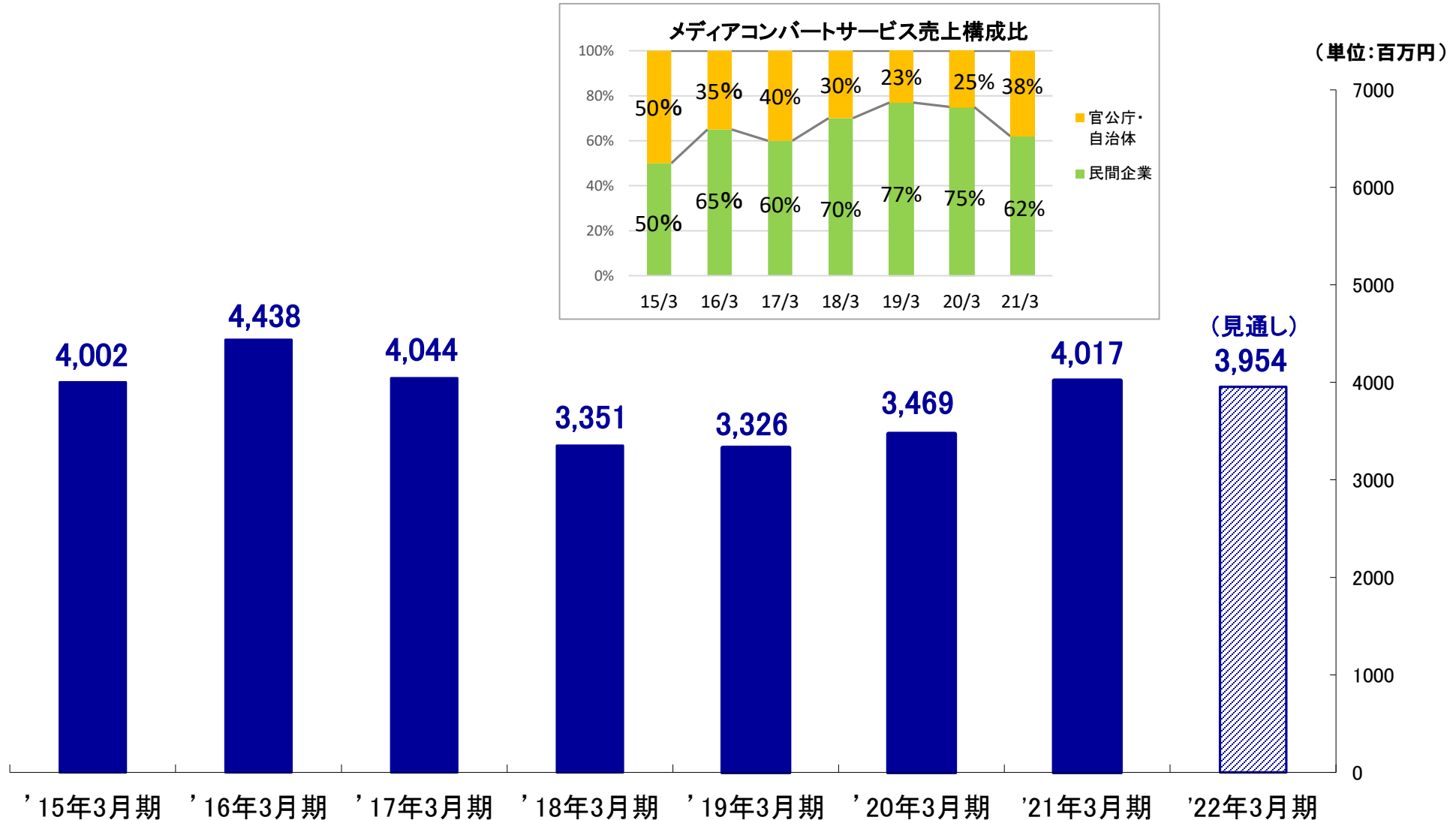
(百万円) ■ 衆院選 ■ 参院選 ■ 国政選なし(地方選のみ)



メディアコンバート事業：連結売上高

(情報システム機材)

■ メディアコンバート：文書・図面など各種情報のデジタル化業務等の受託



■ コロナ禍で在宅勤務が急増、テレワークに移行

- テレワークの環境整備が進み、文書や資料の電子化需要拡大
(アフターコロナでもこの流れは継続)

■ 官公庁・自治体：行政のデジタル化推進

- 文書・図面・資料等の電子化需要の拡大
(官公庁・自治体における動き = 優先的な予算化見込む)

■ 官公庁・自治体、大手企業：オフィス移転が増加

- 働き方改革でオフィス移転が増加➡保管文書電子化需要が拡大

メディアコンバート事業のさらなる拡大

- 「印刷後加工分野」 の商品販売に注力
 - レーザー加工機、表面加工機などの拡販
- 新しいビジネス分野の開拓
 - 「シールラベル印刷」 「パッケージ印刷」 「オンライン講座」
- 印刷分野に特化したソフトウェアビジネスの拡大
- 「商品諸掛の削減」 「人員の有効配置」 → 事業経費削減



「収益力の改善」 + 「売上高の回復」

決算短信について

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,180	18,481
受取手形及び売掛金	9,319	8,518
商品及び製品	2,442	2,411
仕掛品	69	68
原材料及び貯蔵品	429	473
その他	404	645
貸倒引当金	△36	△30
流動資産合計	32,809	30,568
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,269	1,208
機械装置及び運搬具（純額）	40	50
土地	1,969	1,969
その他（純額）	368	323
有形固定資産合計	3,647	3,552
無形固定資産		
のれん	205	133
ソフトウェア	183	246
その他	20	20
無形固定資産合計	409	400
投資その他の資産		
投資有価証券	1,020	1,271
関係会社株式	473	492
繰延税金資産	418	382
退職給付に係る資産	940	1,392
差入保証金	2,549	2,549
その他	813	766
貸倒引当金	△176	△62
投資その他の資産合計	6,038	6,791
固定資産合計	10,095	10,744
資産合計	42,905	41,312

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,073	4,904
電子記録債務	3,397	2,766
短期借入金	3,516	3,516
未払法人税等	291	29
賞与引当金	413	388
その他	1,076	704
流動負債合計	13,768	12,310
固定負債		
繰延税金負債	67	176
退職給付に係る負債	224	223
役員退職慰労引当金	971	889
その他	668	679
固定負債合計	1,932	1,969
負債合計	15,701	14,279
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,208	1,208
資本剰余金	2,005	2,005
利益剰余金	24,818	24,590
自己株式	△696	△1,089
株主資本合計	27,335	26,714
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△32	153
退職給付に係る調整累計額	△99	164
その他の包括利益累計額合計	△132	318
純資産合計	27,203	27,032
負債純資産合計	42,905	41,312

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	37,589	30,261
売上原価	28,920	23,492
売上総利益	8,669	6,768
販売費及び一般管理費	7,644	6,865
営業利益又は営業損失(△)	1,025	△97
営業外収益		
受取利息	3	1
受取配当金	47	43
持分法による投資利益	43	23
貸倒引当金戻入額	—	0
助成金収入	—	18
補助金収入	—	20
雑収入	161	50
営業外収益合計	255	158
営業外費用		
支払利息	34	34
貸倒引当金繰入額	2	—
退職給付費用	11	—
雑損失	3	2
営業外費用合計	52	37
経常利益	1,228	24
特別利益		
投資有価証券売却益	24	—
特別利益合計	24	—
特別損失		
投資有価証券評価損	6	—
会員権売却損	—	1
会員権評価損	2	—
減損損失	64	—
特別損失合計	73	1
税金等調整前当期純利益	1,179	22
法人税、住民税及び事業税	362	86
法人税等調整額	△48	△35
法人税等合計	313	50
当期純利益又は当期純損失(△)	865	△28
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に 帰属する当期純損失(△)	865	△28

(表示方法の変更)

(連結損益計算書)

前連結会計年度において、独立掲記しておりました「受取保険金」は、金額的重要性が乏しくなったため、当連結会計年度より営業外収益の「雑収入」に含めて表示しております。

なお、前連結会計年度の「受取保険金」は、92百万円であります。

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,179	22
減価償却費	338	326
のれん償却額	97	72
投資有価証券売却損益 (△は益)	△24	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	6	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	159	△118
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△11	△24
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	10	△1
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△17	△187
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△415	△82
受取利息及び受取配当金	△50	△44
支払利息	34	34
持分法による投資損益 (△は益)	△43	△23
為替差損益 (△は益)	1	△0
会員権売却損益 (△は益)	—	1
会員権評価損	2	—
売上債権の増減額 (△は増加)	2,307	903
たな卸資産の増減額 (△は増加)	347	△13
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△61	△84
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,363	△782
未払金の増減額 (△は減少)	△9	△24
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	380	△368
減損損失	64	—
その他	△3	13
小計	2,928	△379
利息及び配当金の受取額	50	44
利息の支払額	△34	△34
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△177	△320
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,765	△689

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△5	△200
定期預金の払戻による収入	—	5
有形固定資産の取得による支出	△695	△203
有形固定資産の売却による収入	6	5
無形固定資産の取得による支出	△120	△155
投資有価証券の取得による支出	△8	△6
投資有価証券の売却による収入	96	2
貸付けによる支出	△0	△1
貸付金の回収による収入	0	1
事業譲受による支出	△95	—
その他	△159	△59
投資活動によるキャッシュ・フロー	△979	△612
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△119	△393
配当金の支払額	△238	△198
財務活動によるキャッシュ・フロー	△357	△591
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1	0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,427	△1,893
現金及び現金同等物の期首残高	17,857	19,285
現金及び現金同等物の期末残高	19,285	17,391